

ながはまし

農業委員会だより



会長

一二番 角田 功

①高月町井口

②農業

農業者の皆様方には、日頃から農業委員会業務につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたびの農業委員改選後の初総会におきまして、会長に就任いたしました角田功でございます。

さて、今般の農業委員会法の改正により、「農地等の利用の最適化の推進」が農業委員会の重点業務に位置づけられました。このため長浜市でも、担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進といった取り組みの体制強化のため、新たに農地利用最適化推進委員を設置したところです。

今日の農業・農村を取り巻く状況は、農業従事者の高齢化や回復の兆しが見えない米価の低迷、耕作放棄地の増加や鳥獣被害の拡大など、課題が山積しております。

当農業委員会では、美しい農村風景を守りながら、農家の皆様安心して農作業に汗を流せるよう、関係機関と連携を図り、農業委員・農地利用最適化推進委員が一丸となって取り組んでまいりますので、皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

長浜市農業委員会組織体制

任期 平成三〇年七月二〇日～

平成三三年七月一九日まで

会長 角田 功

会長職務代理者 將亦 富士夫

農業委員 二〇名

農地利用最適化推進委員 二七名

編集・発行 長浜市農業委員会

〒526-0031 長浜市八幡東町632番地（長浜市役所本庁舎2階）

TEL: 0749 (65) 6549 FAX: 0749 (65) 1602

E-mail: noui@city.nagahama.lg.jp

ホームページ: <http://www.city.nagahama.lg.jp/>

◆農業委員の紹介

議席番号 氏名

①住所 ②職業

③コメント



会長職務代理者

八番 將亦 富士夫

①瓜生町②農業③変遷する農業情勢の中、優良農地を守り地域農業の振興に努めます。



一番 小畑 義彦

①木之本町黒田②農業③農業者の高齢化や鳥獣害・耕作放棄地の拡大といった問題が山積ですが、地域農業発展のため貢献したいと思えます。



二番 伊藤 泰子

①曾根町②自営業③消費者の立場での中立委員です。先輩の委員さん、事務局のお力も借りて努力して参りたいと思います。



三番 布施 善明

①余呉町坂口②農業③地域特性を生かした農業が必要です。地域農産物の開発や地産地消・産直の取組が耕作放棄地対策に繋がります。



四番 阿辻 康博

①西浅井町岩熊②農業③厳しい農業情勢の中、地域農業が継続できるように尽力いたします。



五番 西橋 絹子

①内保町②農業③厳しい農業情勢の中、少しでも夢を持てるような、また女性が意欲を持つて働ける地域農業を目指したいと思います。



六番 廣田 重夫

①三川町②農業③きめ細やかに農地を管理されている小規模農家さんや地域の農地保全のため活躍されている方々を大切にしたと思います。



七番 八若 和美

①下八木町②農業③後継者育成や農地集積等地域で取り組みなければならぬ問題も多く、微力ではありますが、努力しています。



九番 北村 富生

①鳥羽上町②農業③農業者の高齢化と後継者難の中、長浜市の八千haの農地をどう守るのか。「地域農業は地域で守る」ため微力を尽くします。



一〇番 大塚 高司

①保多町②農業③私たちより後の世代が、長浜で農業をされていて良かったと思つてもらえるように、微力ですが尽力したいと思います。



一一番 堀田 繁樹

①細江町②農業③「かつての美田も今はお荷物扱い」こうさせぬよう農政に目を光らせて優良農地を守って地域農業の持続的発展に尽くします。



一三番 多賀 正和

①野村町②農業③農地・農業をこれからも継続して守っていけるよう、また、次の若い世代へ引き継げるよう活動していきたいと思えます。



一四番 中島 一枝

①公園町②農業③厳しい農業情勢の中、耕作放棄地や違反転用を無くし、地域農業が持続できるように微力ながら取り組みます。



一五番 近藤 和夫

①湖北町八日市②農業③農産物の輸入圧力が一層強まる中、農家の大規模化・効率化だけではなく、家族農業を大事にしていきたいと思えます。



一六番 廣部 重嗣

①口分田町②農業③農業施策が変わりゆく中においても、美田を守り後継者を育て、農業が生業として成長していくよう努めます。



一七番 家倉 和行

①小谷丁野町②農業③基幹産業である農業・農村の発展に尽力します。



一八番 保積 郷司

①高月町磯野②農業③担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・新規参入の促進といった農地等の利用の最適化に努めます。



一九番 池田 美由紀

①湖北東尾上町②農業③未来に希望が持てる持続可能な農業を目指し、地域の農業を次の世代へとつなげられるよう努めてまいります。



二〇番 松居 利平

①南小足町②農業③年々厳しさを増す農業情勢ですが、地域農業の安定を第一優先に、農業者の一人として尽力いたします。

◆農地利用最適化推進委員

の紹介

委員番号 氏名

①住所 ②職業

③コメント

四番 小川 仁平

①西上坂町②農業
③厳しい農業情勢の中、地域農業が持続できるような取り組みに努めます。

八番 齋藤 隆治

①国友町②農業③農業者の高齢化と後継者の減少が進む中、耕作放棄地を無くし地域農業を守っていきます。

一二番 田中 佐敏

①内保町②農業③厳しい中でも、持続できる農業、また新たに農業に取り組みめるよう、農地の維持に努めます。

一六番 尚永 稔

①大寺町②農業③次代へ向けて魅力ある農業・農村像を目指し、地域の中で先導して活動していきたいと思っています。

一番 秋田 稔昭

①小室町②農業
③農地荒廃を防ぎ、地域農業を守っていきけるよう、努力したいと思っています。

五番 川崎 太門

①富田町②農業③担い手の方が効率の良い農業経営ができるよう、地権者に理解を求め農地利用の最適化を推進します。

九番 澤山 佐戸志

①余呉町上丹生②農業
③農地利用の最適化に向けて取り組んでいきたいと思っています。

一三番 田中 直美

①余呉町国安②農業③厳しい農業情勢の中、豪雪というハルンディを乗り越えて、今ある優良農地を持続していきけるよう努力したいと思います。

一七番 中川 哲博

①南浜町②農業③食の基（もと）である農林水産業、美しい田園を残すために、地域の農地が守られるよう取り組みます。

二番 安藤 隆雄

①西浅井町黒山②農業③何も分からないことばかりですが、最適化推進委員として地域農業を守っていきけるよう取り組みます。

六番 岸田 政乃助

①湖北町山本②農業③厳しい農業情勢の中、遊休農地や違反転用を無くして地域農業に貢献できるように努力します。

一〇番 高木 幸一

①木之本町川合②農業③農業者の高齢化や鳥獣害が原因で耕作放棄地が増加しており、これらの防止に努めます。

一四番 辻 昭司

①西浅井町塩津中②農業③農業者の高齢化・担い手不足と厳しい環境ですが、地域の農地が荒廃しないよう取り組みます。

一八番 中川 正之

①大成亥町②農業③推進委員として農業の現状と課題を整理し、農地所有者の意向を聞き、農地有効利用に向けた取り組みに努めます。

三番 伊藤 貴巳

①安養寺町②自営業
③推進委員として地域農業の発展に貢献できるように努めます。

七番 近藤 甚一郎

①湖北町速水②農業③農業者の高齢化が進む中、農地のスムーズな担い手への集約化を図り、農地の遊休化の防止に努めます。

一一番 竹原 正治

①高月町宇根②農業③最適化推進委員として、農地の無断転用・耕作放棄地をなくし地域農業を守っていきけるよう取り組みます。

一五番 轟 忠裕

①余呉町上丹生②農業③初めて推進委員になりましたが、分からないことも少なくないと思います。

一九番 野崎 良雄

①余呉町東野②農業③厳しい農業情勢の中、地域農業を守つてふるさとの農地を次世代へ繋ぎたいと思っています。



二三番 宮元 善三郎
①草野町②農業
③農地利用最適化推進委員としての役割を自覚し、地域農業の発展に努力します。



二二番 前田 榮
①西浅井町岩熊②農業
③農業者の高齢化、米価の低迷と農業を取り巻く環境の厳しい中、地域の優良農地の持続に尽力します。



二一番 服部 藤一
①新庄馬場町②農業③地域農業の厳しい中、異常気象による被害が多発しているところですが、優良農地を守り皆さんとともに頑張ります。



二〇番 服部 昇司
①木之本町西山②農業③先輩委員さんにご指導いただき、お互いに切磋琢磨し、厳しい農業情勢を乗り越えていきたいと思えます。



二七番 吉川 茂
①西浅井町小山②農業③地域の皆さんのご協力を得ながら、農地利用の最適化を推進していきますので、よろしくお願いいたします。



二六番 弓削 繁隆
①高月町東柳野②農業③遊休農地の発生防止、担い手への農地利用集積など、限りある農地を活かし、地域農業の維持発展に努めます。



二五番 山田 治男
①相撲庭町②農業
③遊休農地を減らし地域農業が持続できるよう尽力したいです。皆様のご協力をお願いします。



二四番 森 勘十
①加田町②農業
③農業情勢が厳しい中、農地の維持と地域農業が持続できるように、農地利用最適化推進委員として取り組みます。

長浜市農業委員会 農業委員・農地利用最適化推進委員 確認区域一覧

委員氏名	確認区域	委員氏名	確認区域
中島 一枝	旧長浜地区、八幡東町、南高田町、三和町、地福寺町、平方町、四ツ塚町、勝町、高橋町、下坂浜町、平方南町、弥高町、宮司町、小堀町、祇園町、列見町、中山町、分木町	中川 正之	大辰巳町、室町、永久寺町、大戌亥町、下坂中町、寺田町、田村町、本庄町
松居 利平	大東町、今川町、七条町、南小足町、新栄町、南田附町、八条町	齋藤 隆治	保田町、今町、国友町、泉町、加納町、榎木町
廣部 重嗣	川崎町、山階町、口分田町、新庄寺町、新庄中町、神照町、八幡中山町	服部 藤一	新庄馬場町、小沢町、下之郷町、森町、相撲町、十里町
大塚 高司	春近町、石田町、堀部町、保多町	小川 仁平	垣籠町、東上坂町、西上坂町、千草町
北村 富生	常喜町、鳥羽上町、名越町、布勢町	森 勘十	加田町、加田今町、小一条町
西橋 絹子	内保町、大路町、三田町	田中 佐敏	大依町、八島町、平塚町、尊勝寺町、山ノ前町、西野町、尊野町、湯次町
將亦 富士夫	高畑町、北野町、池奥町、瓜生町、田川町、須賀谷町	秋田 稔昭	力丸町、野田町、木尾町、上野町、小室町、黒部町、竜安寺町、谷口町
多賀 正和	小野寺町、乗倉町、西主計町、東主計町、南郷町、野村町	宮元 善三郎	北ノ郷町、東野町、醍醐町、徳山町、飯山町、当目町、大門町、野瀬町、草野町、高山町、寺師町、西村町、太田町、郷野町、鍛冶屋町、岡谷町
		山田 治男	相撲庭町、今莊町、佐野町、南池町、北池町、法楽寺町
伊藤 泰子	曾根町、難波町	中川 哲博	新居町、野寺町、八木浜町、大浜町、南浜町
堀田 繁樹	細江町、川道町、錦織町、落合町	川崎 太門	小観音寺町、稲葉町、弓削町、香花寺町、富田町、上八木町
八若 和美	下八木町、早崎町	伊藤 貴巳	十九町、益田町、安養寺町

委員氏名	確認区域	委員氏名	確認区域
廣田 重夫	三川町、宮部町、大井町	尚永 稔	唐国町、月ヶ瀬町、大寺町、中野町、西大井町、桜町、柿ノ木、長田町、新旭町、酢、五村、田町
家倉 和行	小谷郡上町、小谷美濃山町、小谷上山田町、下山田、湖北町二俣、小谷丁野町、湖北町山脇、湖北町別所、湖北町留目、湖北町伊部		
近藤 和夫	湖北町河毛、湖北町小今、湖北町賀、湖北町八日市、湖北町青名、湖北町猫口、湖北町沢、湖北今町	近藤 甚一郎	湖北町馬渡、湖北町大安寺、湖北町南速水、湖北町小倉、湖北高田町、湖北町速水
池田 美由紀	湖北町海老江、湖北町延勝寺、湖北町今西、湖北町津里、湖北町東尾上町、湖北町尾上	岸田 政乃助	湖北町山本、湖北町五坪、大光寺町、湖北町田中、湖北町石川
保積 郷司	高月町東高田、高月町布施、高月町唐川、高月町横山、高月町東物部、高月町西物部、高月町磯野、高月町松尾、高月町西野	弓削 繁隆	高月町東柳野、高月町柳野中、高月町西柳野、高月町重則、高月町熊野、高月町片山、高月町西阿閉
角田 功	高月町井口、高月町持寺、高月町洞戸、高月町尾山、高月町保延寺、高月町雨森、高月町高野	竹原 正治	高月町柏原、高月町渡岸寺、高月町落川、高月町馬上、高月町森本、高月町高月、高月町宇根、高月町東阿閉
小畑 義彦	木之本町木之本、木之本町廣瀬、木之本町黒田、木之本町田部、木之本町千田	高木 幸一	木之本町金居原、木之本町杉野、木之本町杉本、木之本町音羽、木之本町大見、木之本町川合、木之本町古橋、木之本町石道、木之本町小山
		服部 昇司	木之本町大音、木之本町飯浦、木之本町山梨子、木之本町西山、木之本町田居、木之本町北布施、木之本町赤尾
布施 善明	余呉町坂口、余呉町下余呉、余呉町川並	野崎 良雄	余呉町東野、余呉町今市、余呉町新堂、余呉町池原
		田中 直美	余呉町文室、余呉町国安、余呉町小谷、余呉町柳ヶ瀬、余呉町椿坂、余呉町中河内
		轟 忠裕	余呉町上丹生、余呉町摺墨、余呉町菅並、余呉町小原、余呉町田戸、余呉町奥川並、余呉町鷺見、余呉町尾羽梨、余呉町針川
		澤山 佐戸志	余呉町中之郷、余呉町八戸、余呉町下丹生
阿辻 康博	西浅井町祝山、西浅井町大浦、西浅井町菅浦	前田 榮	西浅井町塩津浜、西浅井町野坂西浅井町岩熊
 農地のことは 農業委員会に ご相談ください ○農地を売買・贈与 したい ○農地を転用(宅地・ 駐車場等)したい ○その他の農地に関 すること		辻 昭司	西浅井町塩津中、西浅井町余、西浅井町集福寺、西浅井町杳掛、西浅井町横波
		吉川 茂	西浅井町月出、西浅井町八田部、西浅井町山田、西浅井町小山
		安藤 隆雄	西浅井町山門、西浅井町中、西浅井町庄、西浅井町黒山

農地利用最適化推進委員が設置されました！

平成28年の法改正により、農地等の利用の最適化（担い手への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）の推進が農業委員会の必須業務に位置づけられました。

これを受けて長浜市でも、本年7月の委員改選において新たに農地利用最適化推進委員を設置し、人・農地プランなど、集落における農業者の話合いの場づくりや、農地所有者等との調整活動を通じて新規参入を促進するなど、農地利用の最適化に向けて活動を行っていきます。地域の中に入って活動いたしますので、みなさんのところへお伺いすることもあります。よろしくお願いします。

平成31年度長浜市農業施策に関する意見具申

長浜市農業委員会は「平成31年度長浜市農業施策に関する意見具申」を平成30年11月14日、市長に行いました。この意見具申は農業者の意見や考えを市政に反映できるよう、農業委員会を通じて皆様から寄せられた意見・要望などを取りまとめたものです。

主な内容については次のとおりです。

1. 担い手の確保と農業振興政策

- 生産調整の見直しに対し、転作のブロックローテーションを維持できるよう支援の充実を図ること。
- 小規模農家向けの、低料金での農業機械貸出制度をJA等と連携して新たに創設すること。
- 最近の異常気象によって生じる、農業施設への被害に対する支援策を新たに講じること。

2. 鳥獣害防止対策

- 防護柵の設置が市内全域で完了するよう、関係機関が連携して対策を講じること。
- 狩猟免許保有者の育成や市による獣害対策器具の貸出等、鳥獣害対策の充実を図ること。

3. 特産品振興策

- 湖北産米のブランド化につなげるため、昨年で終了した食味コンクールを復活させること。
- 環境こだわり米に対する交付金の一部廃止されたが、県や市により継続して支援を行うこと。

4. 遊休農地対策と農地の管理

- 遊休農地が拡大しないよう、当委員会を含めた関係機関との連携の強化に努めること。
- 夏場の草刈のための、機械の購入や作業の委託に対する支援を行うこと。

5. 地元農産物のPR

- 市・JA 共催で行っていた農林水産まつりのような、消費者へPRできる場を設けること。
- 学校給食では、地場産野菜が優先して使用されるようなくみづくりを行うこと。

6. 国・県への要望について

- 安定した農業経営のため、平成30年産米より廃止された直接支払い交付金を復活させること。
- 今般の土地改良法の改正により新設された制度を活用して、県による基盤整備を促進すること。

*市長へ提出しました意見具申は、農業委員会ホームページでご覧になれます。

農業労賃・農作業料金調査集計（平成30年8月1日調査）

先般、市内農業組合からご報告いただきました農業労賃・農作業料金について、集計結果を下記のとおりとりまとめました。今後の目安にしてください。

作 業 内 容		本年度料金 (平均額)	H26~29年度 (累計平均額)	単 位
耕起から代掻きまで一貫		18,300円	19,500円	10a
耕 起 の み		7,300円	8,800円	10a
代 掻 き の み		7,600円	8,700円	10a
機 械 田 植 (苗 代 別)		10,000円	9,900円	10a
機 械 刈 取 (コ ン バ イ ン)		20,300円	19,700円	10a
オペレータ賃金	トラクター	1,300円	1,300円	1時間
	田 植 機	1,300円	1,300円	1時間
	コンバイン	1,300円	1,300円	1時間
農 業 労 賃	男 性	8,800円	8,500円	1日
		1,200円	1,300円	1時間
	女 性	8,500円	8,000円	1日
		1,200円	1,300円	1時間

①この情報は、農地法第52条の規定に基づき、地域の農業労賃・農作業料金の目安として提供させていただくものです。農業労賃、農作業料金は当事者で十分協議して設定してください。

②報告件数が10件以上であった項目（作業内容）を掲載しています。

③100円以下は四捨五入しています。